# 2026 全日本団体対抗テクノクラスウインドサーフィン選手権

期　　日：2026年 10 月 24 日（土）、25日（日）
開催場所：大阪北港マリーナ

エントリー： https://www.club-sports.net/entry/reserve/flow/id/772

## 主　　催

一般社団法人大阪海洋教育スポーツ振興協会
（総合型地域スポーツクラブ大阪北港ちょっとヨットビーチクラブ）

## 共同主催

一般社団法人 日本ウインドサーフィン協会
一般社団法人日本海洋教育スポーツ振興協会
（総合型地域スポーツクラブ江ノ島ちょっとヨットビーチクラブ）

## 公　　認

公益財団法人　日本セーリング連盟（2026-46）

## 後　　援

一般社団法人セーラビリティ大阪

## 協　　力

大阪北港マリーナ　有限会社アクアティック

## 助　　成

独立行政法人日本スポーツ振興センター

## 協　　賛

MagicMarine Japan

# ＜　　レ　ー　ス　公　示　　＞

1.　　適用規則
(1) セーリング競技規則 2025-2028（以下 RRS）付則 B。 ただし、下記で修正・追加したものは除く。
(2) テクノ 293 クラスルール。

2.　　広告
主催団体により選択され提供された広告を表示するよう要求することがある。

3.　　競技種目およびクラス・参加資格
各チーム以下記載の条件のすべてを満たすものもしくは、大会実行委員会が推薦する選手を含むチームとする。
(1) 各チームは 3 名以下の選手で構成される下記のチームであること。
　A)　各選手が所属するチーム名を明確にしなければならず、同一選手が他チームの選手として競技することや、大会中に所属選手を変更することはできない。
　B)　大学、団体の垣根を超えた混合チームでも、チーム名を定めてエントリー可能である。

(2)各チームには本年度のテクノクラス全日本選手権もしくは全日本学生ボードセーリング選手権の各予選大会に於いて、参加資格を取得した選手が 1 名以上含まれること。ただし新入生チームについてはこの限りではない。
　※新入生の定義 大学入学と同時にウインドサーフィン競技をはじめた新一年生ならびに学連登録 1 年目の選手

4.　　参加料等及び参加申し込み方法等
(1) 大会エントリー費用　　1 チーム　6,000 円
※申込期限以降のエントリーの場合はレイトエントリーフィー5,000 円が別に必要です。
主催団体指定の WEB エントリーシートからエントリーすることとする。

＜参加申込み先・問い合わせ先＞
一般社団法人大阪海洋教育スポーツ振興協会
電話　06-4400-5295

WEB エントリー：https://www.club-sports.net/entry/reserve/flow/id/772

参加料・チャーター料の支払い方法

支払い方法については期日までに指定の支払い方法で支払うこととする。

(2) 申込期限
10 月 17 日（土）までにエントリーフォームからエントリーし、10 月 19 日（月）15:00 までに指定の方法で支払いを完了するものとする。

5.　　レーススケジュール
(1) 日程
10 月 24 日（土）
9：00～10：00　　受付、インスペクション
　　10：00　　開会式・艇長会議
　　10：55　　第 1 レースの予告信号時刻
　　引き続きレース

10 月 25 日（日）
　　9：30　　その日の最初のレースの予告信号時刻
　　引き続きレース
　　17：00　　閉会式

(2) 最終日のレースの予告信号は 15:30 以降に発せられることはない。

6.　エキップメント

(1) 事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。

(2) 艇体、セール等のエキップメント類は、認可製造者によって張りつけられた固有のシリアル番号を、判読できる状態にしておかなければならない。大会期間中にピックアップチェックを実施する場合がある。

(3) セールナンバー

A) 参加選手はセールナンバーを RRS 付則G・付則 B9 およびセールナンバーについてのルールと解釈例について <https://jw-a.org/member/sailno > のとおり表記するものとする。

B) 学連所属選手は、上記 A 以外の学連ルールに基づいた表記方法でも可とする。

C) 大会参加後に表記違反が確認された場合は、本大会を DNC とされる。

D) ナンバーが他の選手と重複した場合は、JWA 登録ナンバーが優先される。

7.　帆走指示書

帆走指示書は大会当日の受付時に入手できる。

8.　レースエリア

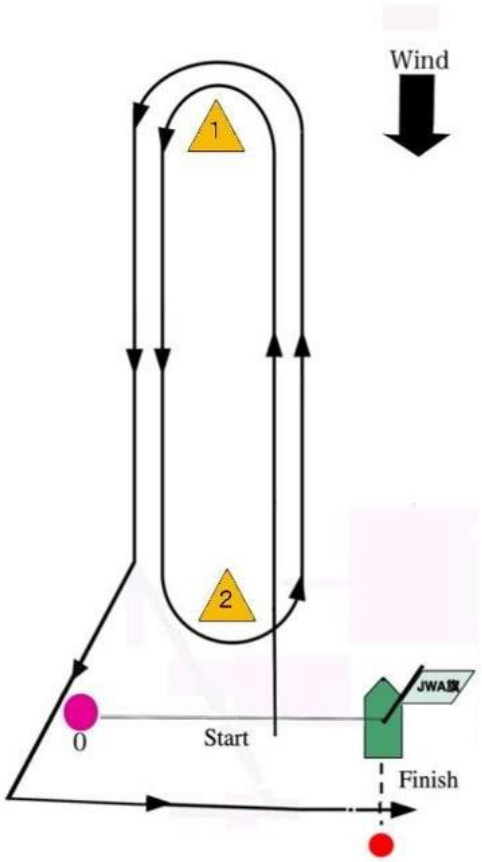
レースエリアは以下の大阪北港セーリングゾーン内とする。

9.　コース

(1) 風上/風下コースを予定するが（見取り図参照)、最終的にはレース当日の海面状況により決定される。

(例)　スタート－マーク 1－マーク 2－マーク 1－マーク 0－フィニッシュ

〈コース図〉




10.　レース回数

(1) 1 日最大 4 レースとし、 2 日間で最大 6 レースを行う。

(2) 最低 1 レースをもって大会成立とする。

11.　得点

それぞれの得点方式は、次のとおりとする。

A) チーム対抗戦

(ア) 参加艇数は、「3 名が登録されたチームの数×3 に加え、3 名以下の選手が登録されたチームの選手の数の合計」とする。この項は RSS 付則 A4 を変更している。

(イ) 各レースの得点は、3 選手のレース得点の合計とする。3 名以下の選手の数で参加するチームの各レースの得点の合計は、3 選手に満たない選手をDNC として記録し得点の合計に加える。

(ウ) 4 レース未満しか完了しなかった場合、各チームのシリーズ得点は、レース得点の合計とする。この項は RSS 付則 A2 を変更している。

(エ) 4 レース以上が完了した場合、各チームのシリーズ得点は、最も悪いレース得点を除外したレース得点の合計とする。

B) 個人成績

(ア) 4 レース未満しか完了しなかった場合、選手のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。この項は RSS 付則 A2 を変更している。

(イ) 4 レース以上が完了した場合、選手のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

12.　賞

次のとおり賞を授与する。

A) チーム対抗戦

(ア) 1 位のチームに優勝トロフィーを授与する。

(イ) 上位３チーム各選手にメダルを授与する。
(ウ) 女子選手が 2 名以上所属するチームの 1 位のチームに女子優勝のトロフィーを授与する。
(エ) ウインド歴 1 年未満の選手が 2 名以上所属するチームの 1 位のチームにトロフィーを授与する。
B) 個人成績
(ア) 総合成績 1 位の選手に優勝トロフィーを授与する。
(イ) 女子選手 1 位の選手に女子優勝のトロフィーを授与する。
(ウ) 新人選手 1 位の選手に新人優勝のトロフィーを授与する。

13. 副賞

次のとおり賞を授与する。

A) チーム対抗戦
(ア) 1 位のチームに副賞としてテクノ２９３コンプリートセットもしくは同等品を授与する。
(イ) 2 位のチームに副賞としてテクノ２９３リグセットもしくは同等品を授与する。
(ウ) 3 位のチームに副賞としてテクノ２９３
４６０Mast、Boom、Mastbase、Fin46cm、Strap のセットもしくは同等品を授与する。
(エ)【女子チーム優勝】女子選手が 2 名以上所属するチームの 1 位に女子チーム優勝の副賞として全選手にマジックマリン商品券各 10,000 円を授与する。
(オ)【社会人チーム優勝】社会人の選手が 3 名所属するチームの 1 位に社会人優勝の副賞としてAmazonギフト券 3 万円分もしくは同等品を授与する。
尚、本レースにおける社会人とは、学連に所属していない選手のことを指す。

(カ)【新人チーム優勝】新人チーム優勝の副賞として全選手にマジックマリン商品券各 10,000 円を授与する。
(キ)
B) 個人成績
(ア) 総合成績 1 位の選手に副賞としてAmazonギフト券１万円分もしくは同等品を授与する。
(イ) 女子選手 1 位の選手に副賞としてAmazonギフト券１万円分もしくは同等品を授与する。
(ウ) 新人選手 1 位の選手に副賞としてAmazonギフト券１万円分もしくは同等品を授与する。

団体優勝　副賞

団体準優勝　副賞

14. 安全規定

(1) 海上にいる間、すべての競技者は個人用浮揚用具（ライフジャケット）を着用しなければならない。この項は第 4 章前文及び RRS40 を変更している。
(2) レース委員会またはジュリーは、レース艇が帆走不能もしくは危険な状態にあると判断した場合は、リタイアを命じることができる。この項は RRS3 を変更している。ただし、救済の根拠とはならない。

15.　サポートボート

(1) サポートボートは、レース初日の最初の予告信号 60 分以前に陸上本部にて登録受付をしなければならない。

(2) サポートボートはレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用が許可される。
A) 事前に大会事務局に現地航行ルール及び出艇場所等の条件を確認し、その指示に従うこと。
B) 平常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。
C) サポートボートは、事前にヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。
D)サポートボートは大会実行委員会よりサポート艇フラッグを受け取り掲揚しなければならない。

16.　責任の否認

この大会の競技者は自分自身の責任で参加する。RRS4「レースすることの決定」を参照。主催団体は、大会の前後・期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

17.　承諾事項、その他

(1) テクノ 293 クラスルールはhttps://www.sailing.org/classes/techno-293/#Documentsを参照。
(2) 協会登録、セールナンバー等は JWA ホームページ https:// jw-a.org/ を参照。
(3) 天候コンディション等により中止となった場合でも、参加料の返還はしないものとする。
(4) 当日、気象警報などが出た場合は中止とする。
(5) 必ずスタッフの指示に従うこと。
(6) 競技に参加するための道具は各自用意すること。
(7) 自分の体力と当日の体調を確認し、各自の判断にて出場すること。
(8) 浮力体を必ず各自用意をしておくこと。
(9) 参加申込に際しては、大会開催会場である大阪北港マリーナの利用規約を遵守承諾するものとする。また、個人情報の取り扱い、写真等の取り扱いについても上記利用規約記載の通りとし、参加者はそれを承諾する。
(10)　選手の氏名、所属、順位等については、各種メディア等に掲載する場合があることを参加者は承諾する。
(11)　大会期間中の選手に関する動画、スチール写真および撮影された映像、記録、フィルムまたはその製版の制作、使用および時々の展示について、無償で主催団体に独自の判断で使用する永久的な権利を自動的に与えるものとする
(12)　近隣での無断駐車はしないこと。
(13)　ごみを投棄しないこと。
(14)　参加者は主催者が用意したビブスを必ず着用するものとする。